

恩納村のSDGsを探そう!



2025恩納村Save The Coralプロジェクトが開催されました

3月5日(水) サンゴの日に、恩納村Save The Coralプロジェクトが開催されました。

このイベントは、地域住民、企業、団体の皆様と共に恩納村の美しい海とサンゴ礁を未来の世代へ繋ぐための環境保全プロジェクトです。

活動内容は、ビーチクリーン(海)、グリーンクリーン(陸)、サンゴ苗の植え付け(海中)の作業を毎年実施していますが、今回は近年の気候変動などの影響で、サンゴの大規模白化によりサンゴ苗の供給ができない状況にあり、一部活動内容を変更しての活動となりました。



出発式には約250名、ビーチクリーンには約280名の地域住民をはじめ、村内外企業及び団体、ダイビング事業者など多くの方にご参加いただきました。



▲ビーチクリーンは、初となる谷茶前の浜で実施しました。毎年冬から春にかけて、多くのゴミが漂着する浜で、全長約1kmにも及びます。定期的にボランティアによるビーチクリーンが実施されているそうですが、ペットボトルや浮きなど、多くのゴミが漂着している状況でした。ビーチクリーン終了後には、目につくゴミがなくなるほど綺麗になりました。



◀陸域の活動は、あいにくの天気で活動が変更となりましたが、恩納村の赤土流出防止対策の現状を農業環境コーディネーター桐野さんに話をしてもらい、その対策に使われるベチバーというイネ科の植物を活用したベチバープレスレット作りのワークショップを実施しました。

今回もたくさんの方にご協力をいただき、引き続き美しい海を守るための輪を広げていければと願っています。皆様のご協力ありがとうございました。

2025年 恩納村Save The Coralプロジェクト実績(サンゴの日イベント)

出発式	参加者:約250名(会場:コミュニティセンター)
海域	ビーチクリーン参加者:約280名(会場:谷茶前の浜) ゴミの量:1.5トン
陸域	恩納村赤土流出防止対策の紹介(会場:コミュニティセンター) ベチバーを活用したプレスレット作りのワークショップ:参加者30名



お問い合わせ:企画課 ☎966-1201